

IPBES（イプベス）を知っていますか？



生物多様性及び生態系サービスに関する 政府間科学－政策プラットフォーム

Intergovernmental Science-Policy **P**latform on
Biodiversity and **E**cosystem **S**ervices (IPBES)

IPBESについて

- ・ 2012年4月に設立され、事務局はドイツ・ボンに所在。
- ・ 加盟国：150カ国（2025年8月1日現在）
- ・ 2024年6月「ブループラネット賞」受賞（同年10月表彰）

世界中にある生物多様性に関する知見を集約・提供している組織



IPBESの4つの機能

知見の評価

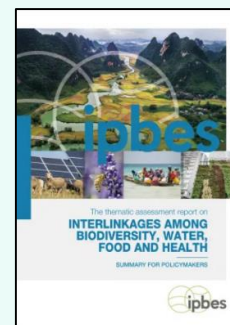
能力構築

知識基盤の強化

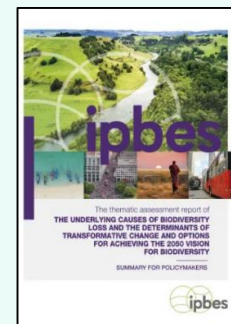
政策支援

IPBES11（総会）

- ・ 2024年12月@ナミビア
- ・ 2本のアセスメントが承認！
「Nexusアセスメント」
「社会変革アセスメント」



Nexus



社会変革

→ これらのアセスメントからどのような学びが得られるか？

2024年に承認された2つのアセスメント

そもそも「IPBESのアセスメント」って何？

IPBESのアセスメントは「評価報告書」とも呼ばれます。世界中から選ばれた専門家が、それぞれのテーマに合った生物多様性や生態系サービスに関する科学的な情報を集め、分析し、とりまとめたものです。「政策決定者向け要約（SPM）」は、アセスメントの内容を図や写真を使ってわかりやすくまとめたものです。

Nexusアセスメント

今回のシンポジウムのメインピック！

生物多様性

食料

水

健康

気候変動

5つの要素同士の関係性を分析！



71の対応オプションをリスト化！
各要素の相互作用（ネクサス）や
シナジー（相乗効果）等について分析！

環境配慮型の対応策を用いたシナリオを用いることで、ネクサス要素全体でバランスの取れた便益の達成が可能！

多様な関係者と協力的、順応的、衡平的な方法で関わることで、効果的な成果につながる！

社会変革アセスメント

自然と共生する社会を実現するために必要な社会変革の方向性を示す。

社会変革のための5つの主要な戦略

自然と人間にとって
価値のある場所の保全及び再生

生物多様性の損失及び自然衰退に最も寄与する
セクターにおける体系的な変革

自然及び衡平性のための
経済システムの変革

統合的、包摂的、説明責任のある、
かつ順応的な統治システムへの改革

人間と自然との基本的な相互の
結びつきを認識及び優先した
社会的な見方及び価値観へのシフト

本日のシンポジウムについて

学術的に読み解くと？

研究によって、
生物多様性と人との関係性って
どんなことが分かっているの？

いけい はるみ
池井 晴美

千葉大学国際高等研究基幹
環境健康フィールド科学センター
テニュアトラック准教授

健康



はしもと しずか
橋本 禪

東京大学大学院
農学生命科学研究科教授、
IPBES学際的専門家パネル
共同議長



さいとう おさむ
齊藤 修

公益財団法人
地球環境戦略研究機関(IGES)
生物多様性と生態系サービス領域
プログラムディレクター、
東京大学未来ビジョン研究センター客員教授、
ネクサス・アセスメント統括執筆責任者



生物
多様性



南三陸
サテライト会場



東京会場
IGES



地域レベルで
読み解くと？

くどう まゆみ
工藤 真弓



社会変革
ねぎ
上山八幡宮 禰宜



ごとう しんや
後藤 伸弥
後藤海産
戸倉Sea Boys
リーダー

食料

だざい あきひろ
太齋 彰浩

サステナビリティセンター
代表理事・
東北大学 生命科学研究科
客員教授



水

すずき わたる
鈴木 渉

環境省自然環境局生物多様性戦略推進室 室長



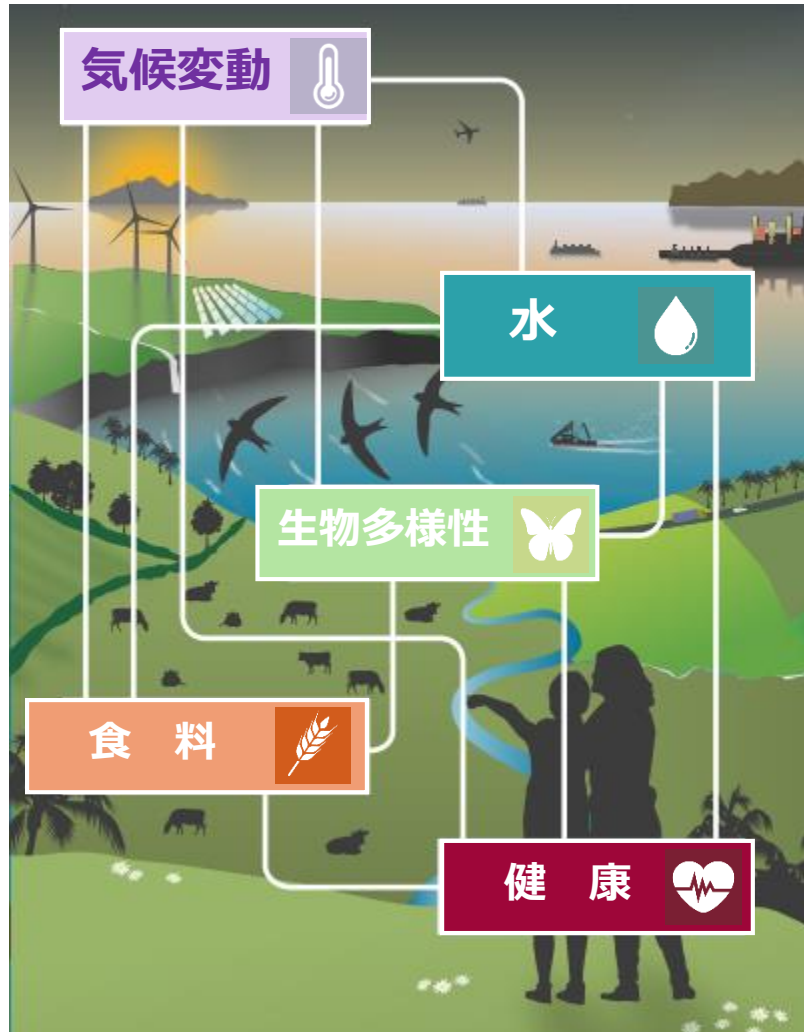
生物多様性

地域では実際に、
生物多様性と人とは、
どのように関わっているの？



本日のシンポジウムについて

Nexusアセスメント



森林と健康の関係



社会
変革

海と山がつながる町として、
人と人の心をつなぐ



持続可能な漁業の推進



「循環型でレジリエントな
まちづくり」を目指して



学際的専門家パネル（MEP）
共同議長として貢献



IPBES設立時にも助言
NEXUS主執筆者として貢献



生物多様性政策の推進